

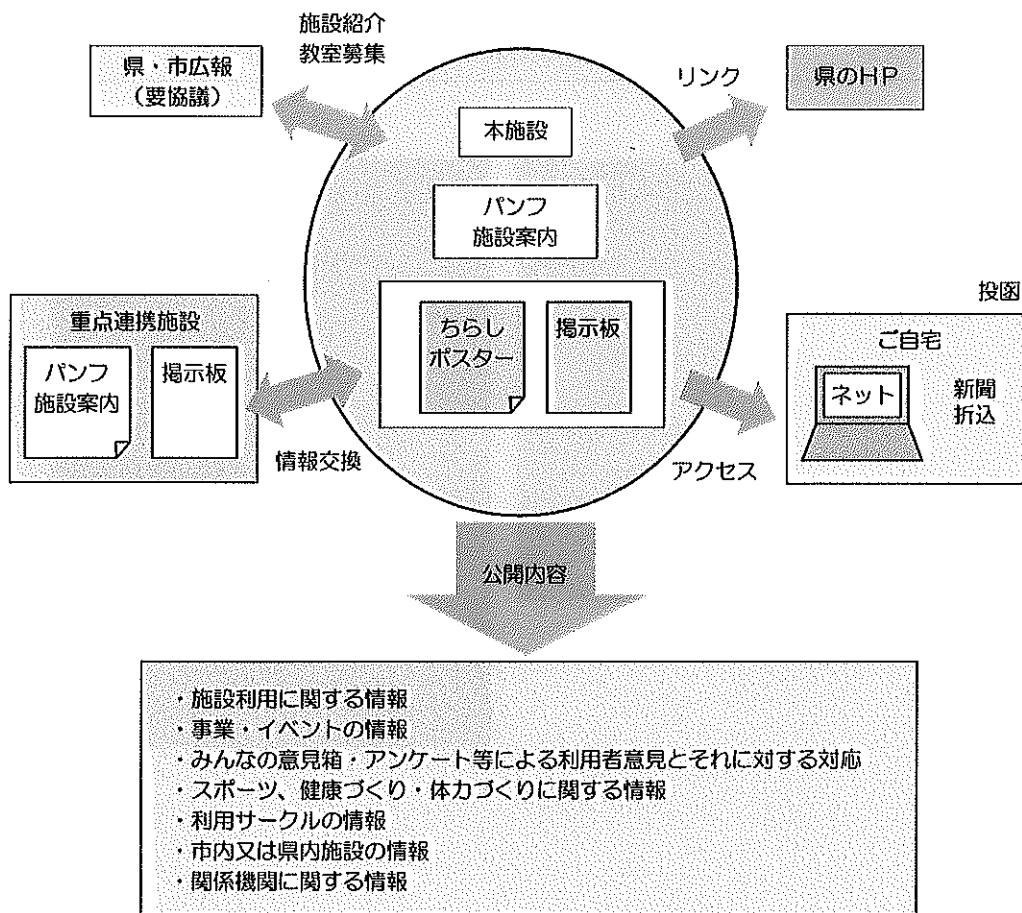
<情報公開を行うための措置>

・条例、要領に準拠した対応

情報の開示請求については、「(公財)鳥取県体育協会情報公開規程」に準拠し、条例・要領の趣旨に沿った対応を講じます。また、同条例に記載されているとおり、県民の公文書の開示を請求する権利を十分に尊重するとともに、個人情報のみだりに公にされることのないよう最大限の配慮をし、手続を進めます。

・利用サービスの向上と安心のために、積極的に情報発信

情報の公開は、問い合わせに応じて行うばかりでなく、県民の皆様の「利用サービスの向上」「安心」を考慮し、指定管理者の裁量で公開しても支障のない内容は、日ごろから積極的にホームページなどにより情報提供を実施していきます。



1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
個人情報

より効果的な広報を行っていくために、県内全域に発信するもの、地域に対して発信するもの、利用客に発信するものに位置づけて実施します。

県内全域に発信

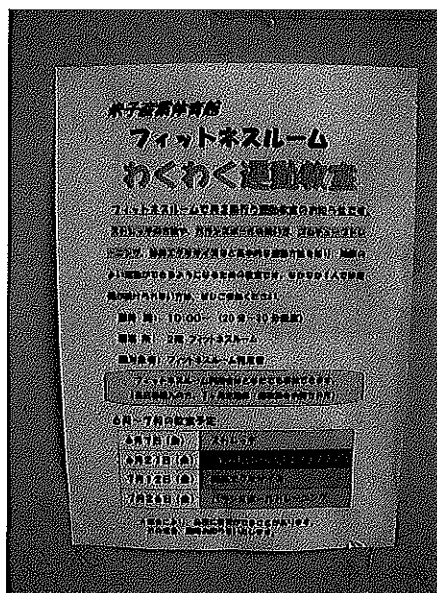
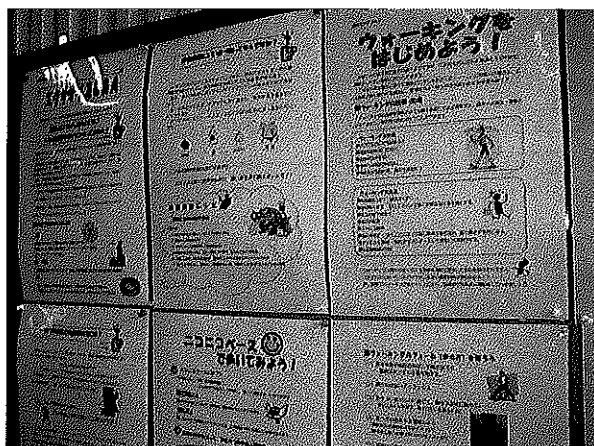
オリジナルHP → 県体協のHPや他関連施設のHP等とリンク
 マスメディア → 新聞、テレビ、雑誌等へ投げかけ

地域に対して発信

チラシ配布 → スポーツ教室、イベントなどの情報を保育園や学校、地域公民館などに配布

利用者に発信

ポスター・チラシ → 子どもからお年寄りまでが見て解る情報



7 スポーツの普及振興

(1) スポーツの普及振興の考え方

全国的に見れば健康志向の向上によりスポーツ人口は緩やかな増加傾向にありますが、鳥取県においても健康意識、健康志向の高まりによりスポーツ人口は増加傾向にあります。私たちは、県民一人ひとりにさらなるスポーツの楽しさを知っていただくために、スポーツ教室を通じて心と体の健康づくりを実施するほか、以下の項目について、各競技団体や関係団体と連携・協力・支援を行い、実施します。

また、県立米子産業体育館は設置当初から県内の体操競技のメッカとして利用されてきた経緯がありますので、私たち鳥取県体育協会の強みである競技団体との連携により、鳥取県体操協会と連携協力した大会運営を始めとした教室の開催などさまざまな普及振興を行います。

「一年間に運動やスポーツを行った割合」(運動・スポーツ実施率)

鳥取県スポーツ健康教育課調べ

	鳥取県(%)	全国(%)
H12	34.8	37.2
H16	44.3	38.5
H21	51.7	45.3

※ 国が定める「スポーツ振興基本計画」では、運動・スポーツ実施率 50%を目標としている。

① スポーツ教室の実施

子どもから高齢者、障がい者対象のさまざまな教室を職員の専門性を生かして実施します。



② 全国大会等の誘致

関係団体と連携し、実業団、大学などの試合を誘致し、トップレベルのゲームを観戦する機会を設けます。

③ 障がい者・高齢者スポーツ教室活動及び支援

障がい者や高齢者が気軽に楽しめるようスポーツの機会を提供することと併せ、障がい者が参加するスポーツ大会や講習会等へ職員を派遣するなど支援を行います。

④ トップアスリートの招へい

全国大会等の誘致と同様に、関係団体と連携し全国的に著名な選手等を招へいし、直接指導を受け、これが刺激となり自らもトップアスリートになる目標を持つきっかけづくりの機会を提供します。

(本年度器械体操女子選手の田中理恵さんを予定)

⑤ 競技団体が行う強化合宿等支援

競技団体や県内外から合宿に来る学生等の活動を支援します。

⑥ 出張指導

地域のスポーツの普及・振興のため、要請等により指導員を学校や公民館などに派遣し、出張指導します。



⑦ 鳥取県や関係団体との連携

鳥取県スポーツ振興計画等、鳥取県の施策について積極的に協力します。

⑧ 地域や親子の交流促進

館長杯バドミントン大会、バウンドテニス大会や親子ふれあいレクリエーション大会など、気軽に参加し交流できる事業を実施します。

また親子ふれあいレクリエーション大会の内容については、スポーツ健康教育課の励める「遊びの王様ランキング」のなかの遊びの種類から選択し、記録賞についても申請していきます。



体操・体育教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

コース名	対象	定員
児童(低学年・高学年)	小学生	各10名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	体育指導員	日体協公認指導者

(内容) 現在の子供達は、体力、筋力が低下してきたといわれています。基本的運動能力をスキルアップさせることが目的で、学校体育では指導できない運動をトレーニングによって身につけていくことを目的とします。



器械体操教室 (1回120分 参加料月額5,000円)

コース名	対象	定員
選手育成コース	小学生指導者選抜	7名
実施日	指導者	指導者の資格等
週2回月6～7回	体育指導員	日体協公認指導者

(内容) 器械体操競技の基礎を習得し、能力の向上、各大会の入賞を目指します。



新体操教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

コース名	対象	定員
年長・低学年コース	年長・1～3年生女子	10名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	外部指導者	インストラクター

(内容) 運動を楽しみながら曲に合わせて踊れるようになりリズム感を養うことを目的とします。



新体操教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

コース名	対象	定員
児童(3年生以上)	小学生女子	10名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	外部指導者	インストラクター

(内容) 新体操についての基本技術、柔軟性の習得とジュニア選手の育成コース。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

(2) スポーツの普及振興に係る事業

- ① 職員の専門性を生かしたスポーツ教室や交流イベント、スポーツに関わる団体への支援を実施します。

鳥取県教育委員会は小中高生を対象にした2012年度新体力テストの県内分の結果を発表しました。総合得点は12学年中、男子は7学年、女子は8学年で前年度を下回り、中学生では3学年の男女ともに前年度の全国平均を下回っています。

1980年代から体力は低下傾向にあり、総合得点で全国平均を下回ったのは、男子は中学全学年と小学1、4、5年、女子は中学全学年と小学5年でした。

運動習慣との関係では、運動実施時間が多いほど合計点が高い傾向にあることも分かっています。

このことを踏まえて、職員の専門性を生かして初心者から上級者まで、また、子供だけでなく大人も対象とした、能力に応じたメニューを立案し教室を実施します。

本協会の職員は(公財)日本体育協会公認コーチ(体操競技)を取得しており、専門性を生かした指導を行います。教室に関わる専門的な研修も行い、この指導能力・技術を最大限発揮し、多様なニーズにお答えし、満足の頂ける教室を開催します。

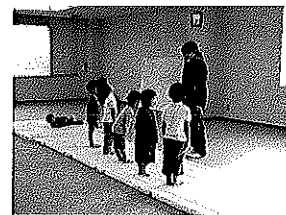
スポーツ教室

年間教室(1年間40回実施)

体操・体育教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

コース名	対象	定員
幼児	年長園児	8名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	体育指導員	日体協公認指導者

(内容) 5歳から6歳までは、基本的な移動運動、操作運動、平衡技能を習得する時期であるので、運動を楽しむことから始まり、自然に能力を身につけていくことを目的とします。



サッカー教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

コース名	対象	定員
児童(低学年・高学年)	小学生	各12名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	体育指導員	サッカー協会公認D級コーチ

(内容) ボールに慣れることから始まり、サッカーの基本ルール、基礎技術を習得し、ゲームを交えながら楽しく上達していくことを目的とします。



サッカー教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

コース名	対象	定員
スポ少	小学生	12名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	体育指導員	サッカー協会公認D級コーチ

(内容) スポーツ少年団等に所属している生徒を対象に実践的な練習を行い、楽しみながら個々のさらなるレベルアップを目指します。

女子サッカー教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

コース名	対象	定員
児童(低学年・高学年)	小学生女子	各12名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	体育指導員	サッカー協会公認D級コーチ

(内容) ボールに慣れることから始まり、サッカーの基本ルール、基礎技術を習得し、ゲームを交えながら楽しく上達していくことを目的とします。

エンジョイフットサル教室 (1回90分 参加料月額2,000円)

コース名	対象	定員
一般	高校生以上	12名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	体育指導員	サッカー協会公認D級コーチ

(内容) 男女、初心者、経験者を問わず楽しくフットサルをして、上達を目指しながら交流することを目的とします。

ジュニアバドミントン教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

教室名	対象	定員
児童(低学年・高学年)	小学生	各10名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	外部指導者	インストラクター

(内容)バドミントンを楽しむことから始まり、基本ショットの習得、技術の向上を目指します。
また礼儀、マナーも指導していきます。

わんぱくレスリング教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

コース名	対象	定員
幼児、児童	年長園児、小学生	各8名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	体育指導員	レスリング3段

(内容)レスリングの動きやマット運動で楽しく体を動かします。
柔軟性、バランス感覚、体の上手な使い方が自然と身につくことを目的とします。



メタボ撲滅教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

コース名	対象	定員
一般	一般	10名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	体育指導員	日体協公認指導者

(内容)フィットネス器械等を利用し、有酸素運動により脂肪の
燃焼と、循環器系の強化を図ることを目的とします。



リフレッシュヨガ教室 (1回60分 参加料月額3,500円)

教室名	対象	定員
一般	一般	10名
実施日	指導者	指導者の資格等
週1回月3～4回	外部指導者	インストラクター

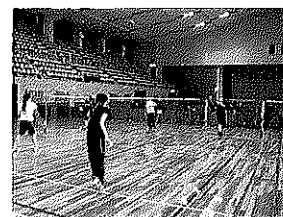
(内容)リラクゼーショントレーニング(呼吸法)により、心と体の一体感のある動作を繰り返すことにより、肩こり防止、疲労回復、ダイエット効果を生み出します。

短期教室(1期10回実施・年間4期実施)

バドミントン教室 (120分間) 1期(10回) 2,000円

教室名	対象	定員
バドミントン初級コース	一般	16名
実施日	指導者	指導者の資格等
週2回10回	体育指導員	日体協公認指導者

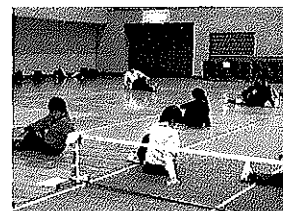
(内容) ラケット、シャトルコックになれることから始まり、バドミントンの基本ショットの習得、楽しくゲームができることを目的とします。



バウンドテニス教室 (120分間) 1期(10回) 2,000円

教室名	対象	定員
バウンドテニス初級コース	一般	12名
実施日	指導者	指導者の資格等
週2回10回	体育指導員	日体協公認指導者

(内容) ラケットやボール、コートになれることから始まり、バウンドテニスの基本プレーの習得、楽しくゲームができることを目的とします。



健康体操教室 (60分間) 1期(10回) 2,000円

教室名	対象	定員
一般コース	50歳以上	10名
実施日	指導者	指導者の資格等
週2回10回	体育指導員	日体協公認指導者

(内容) いろいろなスポーツを体験し、生涯スポーツとしての楽しみや仲間とのコミュニケーション作りを重視することを目的とします。



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

普及振興

スポーツ教室・関連事業一覧

事業分類 事業名称	定員	回数	期数	教室	大会	主な対象年齢				
						幼児	小学生	一般	高齢者	障がい者
体操・体育（月）低学年	10	40		○			◎			
体操・体育（月）高学年	10	40		○			◎			
体操・体育（木）年長	8	40		○		◎				
体操・体育（木）低学年	10	40		○			◎			
体操・体育（木）高学年	10	40		○			◎			
器械体操（火・金）小学生	7	80		○			◎			
新体操（水）年長、低学年	10	40		○		◎	◎			
新体操（水）高学年	10	40		○			◎			
サッカー（月）低学年	12	40		○			◎			
サッカー（月）スポ少対象	12	40		○			◎			
サッカー（水）低学年	12	40		○			◎			
サッカー（水）高学年	12	40		○			◎			
女子サッカー（木）低学年	12	40		○			◎			
女子サッカー（木）高学年	12	40		○			◎			
フットサル（月）一般	12	40		○				◎		
ジュニアバドミントン（火）低学年	10	40		○						
ジュニアバドミントン（火）高学年	10	40		○						
レスリング（金）年長、低学年	8	40		○		◎	◎			
レスリング（金）高学年	8	40		○			◎			
メタボ撲滅（火）一般	10	40		○				◎		
ヨガ（土）一般	10	40		○				◎		
バドミントン（月・木）	16	10	4	○				◎		
バウンドテニス（火・金）	12	10	4	○				◎	◎	
健康体操（月・木）	10	10	4	○				◎	◎	
障がい者スポーツ	10	10	1	○						◎
教室合計	263	教室延べ回数 920 回								
館長杯バドミントン大会					○			◎		
館長杯バウンドテニス大会					○			◎	◎	
ふれあいレクリエーション					○	◎	◎	◎		
鳥取県体操祭					○	◎	◎	◎	◎	

②全国大会等の誘致

スポーツへの関心は新たなスポーツ人口の拡大につながります。私たちは競技団体と連携しプロバスケットボールbjリーグ、バレーボールVプレミアリーグ等トップレベルの試合を誘致することにより、子どもに夢や感動を与えることと併せて、本県の競技力向上と競技への関心を高め、スポーツ人口を拡大します。



③障がい者・高齢者スポーツ教室活動及び支援

・障がい者・高齢者を対象としたスポーツ・レクリエーション教室の実施

高齢者・障がい者の方が健康づくりの大切さを認識し、日常的によい生活習慣を実践する機運を盛り上げていただくよう、スポーツやレクリエーションで積極的な普及啓発を行います。



障がい者教室 (60分間) 1期(8回) 無料

教室名	対象	定員
ひまわり	不問	10名
実施日	指導者	指導者の資格等
2か月間8回	体育指導員	障がい者スポーツ指導員

(内容) 数多くのニュースポーツを体験し得意な種目を見つけゲーム性を楽しみます。

- ・鳥取県障がい者スポーツ協会との連携

鳥取県体育協会には、障がい者スポーツ指導員資格を有する職員が多数在職しています。鳥取県障がい者スポーツ協会・スペシャルオリンピックス日本鳥取設立準備委員会が主催する大会、講習会等に指導者を派遣することにより、障がい者の生きがい作りと社会参加のアシストを行います。

- ・障がい者の就労を支援

鳥取県障がい者就労事業振興センターは、県内の障害者支援事業所や小規模作業所等の福祉的就業の場における障害者の仕事の活性化や、地域における障がい者の活動の場に確保及び就労活動を通じた自立の促進を目的とし、共同バザール（ナイスハート

[illegible]

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

バザール)の開催、販売促進活動等を展開しています。私たちは、バザールの開催はもとより、当館で開催されるスポーツ大会、催し物等の主催者にこの活動の協力を促し幅広く支援します。また各事業所が行っている出張販売(手作りパン、手作り製品等)を受け入れ利用者にも協力をお願いし、施設の収入の増加を支援します。

④ トップアスリートの招へい

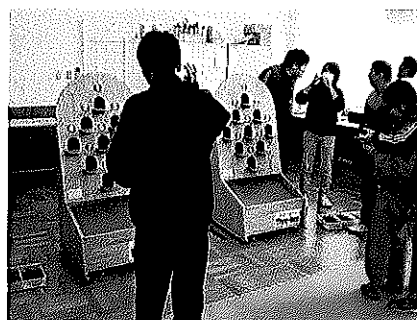
本県にトップアスリートを招へいすることによりスポーツへのきっかけ作りや競技人口の拡大に繋がります。トップアスリートによる演技会や指導等により子供たちに夢や感動を与え、本県のジュニア育成を図ります。

⑤ 競技団体が行う強化合宿等支援

競技体と連携を図り、全国や世界の舞台で活躍する優秀な競技者を輩出するために実施する合宿、強化練習会に支援・協力します。

⑥ 出張指導

地域のスポーツの普及・振興のため、要請等により指導員を学校や公民館などに派遣し、出張指導します。



⑦ 鳥取県や関係団体との連携

ア) 鳥取県スポーツ振興計画

鳥取県教育委員会の策定する「鳥取県スポーツ振興計画」のうち、学校体育・スポーツ活動の充実について、体育館の予約状況に応じ、クラブ活動での減免適用を行います。また、生涯スポーツの充実については様々なスポーツ教室の実施、競技スポーツの総合的な向上については関係団体と連携し、スポーツ活動意欲を喚起させたり、全国や世界で活躍できる競技者を輩出できるよう育成を図ります。

イ) 健康づくり文化創造プラン

鳥取県健康政策課が進める「健康づくり文化創造プラン」に賛同し、生活習慣病対策分野における健康づくりの目標となる資料等の広報活動や、メタボリックシンドローム対策の教室の開催を行います。

ウ) 鳥取県栄養士会との連携

スポーツを実践する上で栄養の摂取は不可欠なものです、しかし、栄養について関心はあるものの、栄養指導、栄養についての正しい情報は、普及されていないのが実状です。私たちは、鳥取県栄養士会(スポーツ栄養)と連携し、

相談窓口で受けた栄養に関する質問への回答はもとより、スポーツ栄養の情報を提供するとともに、スポーツ教室に取り入れ、利用者の健康増進を行います。

⑧地域や親子の交流促進

スポーツの普及に関する大会・イベントを実施し親子や地域の交流を促進します。

・館長杯スポーツ大会（バドミントン・バウンドテニス）

スポーツを始めたばかりの方から親子まで気軽に参加できる大会として、館長杯スポーツ大会を開催し、親子や地域の交流を図ります。

また、この大会を経験しレベルアップを図りたい方は協会・連盟主催の大会への参加促進を行います。



・親子ふれあいレクリエーション大会

親子の絆を深めるため、一緒になって協力しながら楽しめるレクリエーション大会を実施します。

内容については、スポーツ健康教育課の勧める遊びの王様ランキングのなかの遊びの種類から選択し、記録賞についても申請していきます。



(3) 産業の振興及び事業

①商工・関係団体との連携による産業振興の推進

鳥取県将来ビジョンにある県内の産業の活性化に向けての取り組みに対して協力いたします。

体育館での展示会を開催することにより、県内産業の活性化につながると考えます。

施設の設置目的を認識し、商工会議所・展示会団体等連携を取り、施設の空き状況など展示会ができるよう積極的な営業活動を展開します。

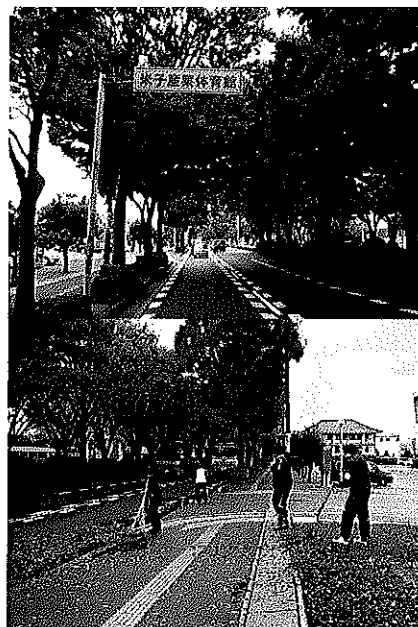


②米子ケヤキ通り振興会に参加

鳥取県米子市が、景観形成の指針となる景観計画づくりの参考にするため市民を対象に景観アンケートを実施したところ、市内で「好きな景観」「大切にしたい景観」として、ケヤキ並木のある「国道431号」が「大山」に次いで二番目に多い支持を集めた。

このケヤキ通りを守るために、米子ケヤキ通り振興会と連携し、清掃活動を実施するなどして、会員相互の親睦を図り、ひいては米子市の産業経済の発展につながっていくと思われます。

また米子産業体育館は、ケヤキ通りの中心部に位置しており、毎年ケヤキ通り祭のメイン会場として定着、地域の活性化につながるなど、活動の拠点となっており、この会の活動を応援していきます。

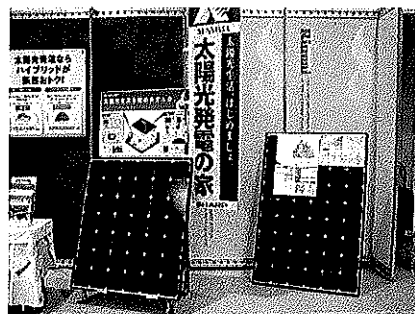


③環境に配慮したE C O商品展示会の誘致

現在わが国の主要なエネルギー源である石油・石炭などの化石燃料は限りがあるエネルギー資源です。これに対し、太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱などのエネルギーは、一度利用しても比較的短期間に再生が可能であり、資源が枯渇しないエネルギーです。

これらは、「再生可能エネルギー」ともいわれます。石油等に代わるクリーンなエネルギーとして期待されています。

なかでも環境破壊も起こさず、しかも安全な太陽光発電は、今まさに最も注目をされている自家発電です。



この発電装置のさらなる普及を推進するために、住宅関連業者に働きかけ、展示会誘致の活動をしていきます。

また、LED照明、ヒートポンプ給湯機エコキュートなど省エネ性能を備えた商品の展示もあわせて開催していただくよう働きかけます。

④駐車場の有効活用

米子産業体育館にはスポーツ大会やイベント等の利用者のために広い駐車場を用意しております。

平日などイベントがないときは比較的空きがありますが、この場所を利用し、中古車のオークション等、ある程度のスペースを必要とする催物に利用していただきます。

その際、事前に鳥取県の行政財産使用許可申請手続きを済ませ、許可を受けたうえで利用していただきます。



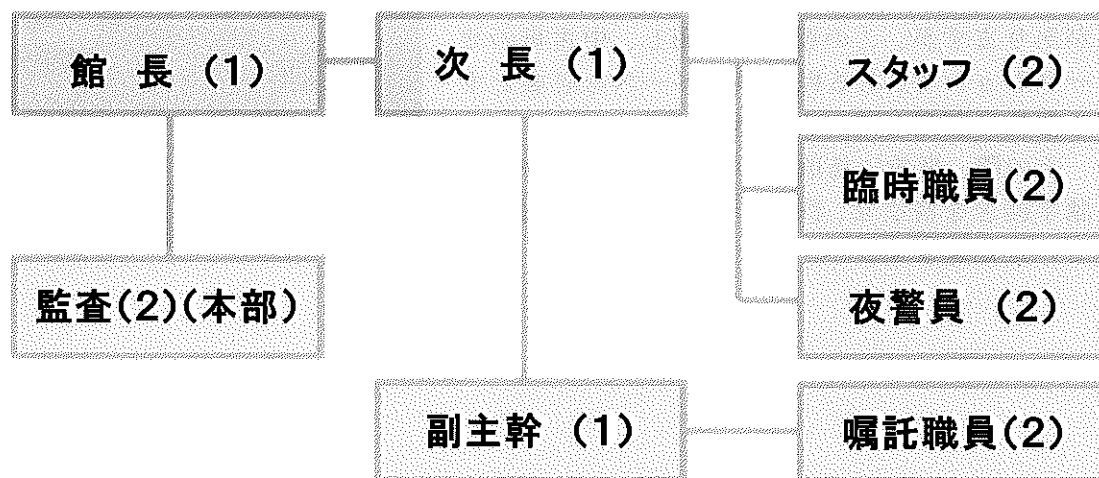
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

8 組織及び職員の配置等

平成17年度まで、また平成21年度から現在に至るまで管理運営した職員をはじめ、業務を熟知したスタッフを配置し、利用者が気持ちよく利用しやすいように対応します。

また、下記に記載した人材以外にも鳥取県体育協会スタッフの連携のもと、万全な体制を確立します。

(1) 管理運営の組織



・実施体制

施設の管理責任者として館長を配置するほか、次長(館長を補佐、設備管理・事務を担当)、副主幹1名(体育指導総括、事務を担当)、スタッフ2名(事務を担当、内1名は、体育指導を兼務)、嘱託職員2名(体育指導を担当)、受付業務等日常業務は全職員で対応する。その他、午前中に適宜パートタイム1名(2名確保)、夜間スタッフを毎日1名(二名確保、1日交代)配置し、11名で管理運営を行います。

・館長の人選

スポーツに造詣が深く、経験豊富で民間感覚を有し、さまざまな事態に適切に対応できる柔軟さや、折衝能力を持ち積極的で誠実な人材とします。